

「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

■子どもたちに気づかされて

4月の始め、この春はじめて保育所へ通い始めた親子が「ひまわりのたね」に寄って「保育所ではずっと泣いていたそうです。」と言うので「お母さんも泣きたい気分よね。」と言うと深くうなずき「すれ違いうお母さんたちも涙目でしたよ。」と話していました。今頃は親子共々慣れて、この連休で一休みできることでしょう。ことばがなかなか出ない子が少しずつ出るようになって話してくれるのはうれしいのですが、上手く聞き取れないことも多くて、その子は伝わらないもどかしさから強い口調に・・・そんな時、その子の姉が妹のことばを伝えてくれます。妹はそばで、そうそう、と言うように表情が緩みます。ごめんねと思いがらお姉ちゃんさすがだねと感心します。また、みんなの中で話せない子が、近頃小さい声ですが、こんにちは・さようならを言うようになり、言っ

た後にホッとしたような笑顔が出ます。言えてよかったねと私もホッとします。お母さんは生まれた瞬間から話しかけています。あやしたり、ほめたり、叱ったり数々のことばを聞いて子どもはことばを覚えていきます。ことばの出るのが早い遅いはあるけれど、子どもたちは何とか気持ちを伝えようとしています。その気持ちに寄り添っていききたいと思うのです。子どもたちとかわる中で、いろんなことに気づかされる毎日です。



「別々の幼稚園に行き出したけどここで会えるね！」

子育て支援センター
「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時
【場所】総合福祉センター
「ひまわりのたね」内
【対象】0歳から未就学の子
どもとその保護者
※利用には保護者の付き添い
が必要です
【利用料】無料